

令和5年度 第10回

みどり市定例教育委員会 会議録

令和6年1月18日 開会

令和6年1月18日 閉会

みどり市教育委員会

令和5年度第10回みどり市定例教育委員会会議録

令和6年1月18日（木曜日）

議事日程

令和6年1月18日（木曜日）午後3時00分開議

- | | | |
|-------|------------|---|
| 日程第 1 | 会議録署名委員の指名 | |
| 日程第 2 | 会期の決定 | |
| 日程第 3 | 教育長報告 | |
| 日程第 4 | 報告第 19号 | 教育長の専決に関する報告（会計年度任用職員の任用）について |
| 日程第 5 | 議案第 41号 | 議会の議決を経るべき議案の原案について（令和5年度教育費一般会計補正予算（補正第5号）、富弘美術館事業特別会計補正予算（補正第3号）） |
| 日程第 6 | 議案第 42号 | 令和5年度みどり市児童・生徒就学援助費の支給認定に関し議決を求めることについて |
-

本日の会議に付した事件

- | | | |
|---------|------------|---|
| 日程第 1 | 会議録署名委員の指名 | |
| 日程第 2 | 会期の決定 | |
| 日程第 3 | 教育長報告 | |
| 日程第 4 | 報告第 19号 | 教育長の専決に関する報告（会計年度任用職員の任用）について |
| 日程第 5 | 議案第 41号 | 議会の議決を経るべき議案の原案について（令和5年度教育費一般会計補正予算（補正第5号）、富弘美術館事業特別会計補正予算（補正第3号）） |
| 日程第 6 | 議案第 42号 | 令和5年度みどり市児童・生徒就学援助費の支給認定に関し議決を求めることについて |
| 追加日程第 1 | 議案第 43号 | 令和5年度みどり市教育委員会表彰の受賞者に関し議決を求めることについて |

出席委員（５人）

教 育 長	保 志 守		
職務代理者	金 子 祐次郎	委 員	岩 野 ひろみ
委 員	石 戸 悦 史	委 員	小 屋 佳 枝

欠席委員（なし）

傍聴（１人） みどり市民以外の方

説明のため出席した者

教育部長	金 高 吉 宏	教育総務課長	正 田 一 仁
学校教育課長	神 山 亮 一	社会教育課長	伊佐山 智史
文化財課長	今 泉 源太郎	富弘美術館事務長	田 口 悦 子

事務局職員出席者

教育総務課長補佐	長 澤 伊知郎	総 務 係 長	下 田 幸 子
----------	---------	---------	---------

◎開会・開議

午後2時54分開会・開議

○教育長 ただいまから、令和5年度第10回みどり市定例教育委員会を開会いたします。よろしくをお願いいたします。



◎日程第1 会議録署名委員の指名

○教育長 日程第1、会議録署名委員の指名をさせていただきます。本日は、席番5番の小屋委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。



◎日程第2 会期の決定

○教育長 日程第2、会期の決定ですけれども、令和6年1月18日、本日1日ということにしたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

○教育長 御異議なしの声がありましたので、本日1日と決定いたします。



◎日程第3 教育長報告

○教育長 日程第3、教育長報告を議題といたします。私のほうから報告させていただきます。

12月13日、総務文教常任委員会協議会がありました。教育委員会からは、令和6年みどり市二十歳の集い〜弐十祭〜についてと「第70回文化財防火デー」に伴う文化財防火訓練の実施について報告いたしました。

15日、第1回岩宿博物館協議会がありました。「岩宿時代の情報発信基地となること」と「地域に愛される博物館」を基本理念として岩宿博物館の活動について協議いただきました。私からは挨拶の中で、9名の岩宿博物館協議会委員の皆様には忌憚のない御意見をお願いしました。

18日、議会定例会の最終日でした。無事に終了いたしました。

19日、第1回岩宿博物館常設展示改修委員会委員委嘱式がありました。8名の方に委嘱状を交付しました。その後、役員選出、基本計画の説明と協議を行いました。

同日、東部教育事務所教職員人事ヒアリングがありました。みどり市の人事に関する状況について情報交換を行いました。

同日、令和5年度末人事に係る人事ヒアリングがありました。こちらは、各校の校長先生とのヒアリングを19日、20日、21日の3日間で行いました。

20日、笠懸ライオンズクラブ家族クリスマス会が盛大に開催されました。会の中で基金の贈呈があり、多大なる御寄附をいただきました。毎年、笠懸ライオンズクラブからの寄附金を活用して笠懸図書館で図書を購入させていただいています。図書館の一角に「ライオンズ文庫」と名づけたコーナーが設けられていて、SDGsなど最近話題の本が多く並び、子供たちに大変人気があります。

26日、小学生英語体験イベント「MIDORI Winter English Challenge」がありました。定員30名のところに73名の応募があり、何とか定員をふやせないかとスタッフで協議しまして、当日は52名の参加者となりました。小学校3年生は御容赦いただき、4年生以上の希望者は全員参加できました。1時間半のイベントで、クイズ、ゲームなどを行いました。

28日、部長と二人で教育部所管の各施設を訪問し、年末の挨拶をいたしました。

同日、仕事納めのため、市長の訓示がありました。市長からは職員へのねぎらいの言葉がありました。また、地域コミュニティーの復活に触れ、さらに市民が元気になるように令和6年を成長の年にしたいとお話しされました。

同日の夕方、教育長訓示を行いました。まずは、職員へ感謝の気持ちをお伝えし、機会があるごとにお伝えしている「課題解決的な考え方」、「組織対応」、「仕事の重なりを広げる」、についてお話をしました。また、以前にうさぎ年にちなんでお話しした「鳶目兎耳」、「獅子搏兎」について、実践できたでしょうか、というお話をしました。そして、最後により努力の仕方について書かれた「がんばんな努力」という本を御紹介しました。川下和彦さん、たむらようこさんの共著で、本の最後に「ガンバラなくても結果を出すための十箇条」というものがありましたので、後で読んでみてください。

1月4日、仕事始めのため、市長の年頭挨拶がありました。市長からは、能登半島地震についてのお悔やみ、お見舞いの言葉がありました。先を見て市民サービスをすること、当事者意識を持つこと、限られた財源の中でしっかり未来へ投資をすること、「チームみどり」で風通しのよい職場をつくること、健康第一、というお話をされました。

同日、新春の集いがありました。多数の来賓があり、日ごろお世話になっている関係機関・団体の代表者等が参集しました。ことしは琴の演奏、ジビエの試食ブース、みどり市ブランドのブース、観光のPRブースがありました。市長と来賓の御挨拶の後は歓談の時間となり、1時間弱で終了しました。

5日、定例部長会議がありました。教育部からは文化財防火訓練の実施について報告いたしました。

7日、みどり市二十歳の集い〜弐十祭〜がありました。対象者は576名、今年度は一斉開催となりました。出席者は428名で参加率は74.3パーセントでした。出席者は昨年よりも若干ふえました。民法改正により18歳で成人となりましたが、全体的に落ち着いた雰囲気成で成人者の自覚を感じました。恩師代表の励ましの言葉が会場を和ませていました。

同日、桐生市歯科医師会新年会にお招きいただきました。桐生市、みどり市の両市長をはじめ、国会議員、県議会議員、両市議長等多くの来賓と会員の方々が集まりました。

8日、みどり市消防団出初式が予定されていましたが、能登半島地震への対応等を踏まえて中止となりました。

9日、令和6年度当初予算二次査定がありました。サマーレビューを実施し一次査定を経た全11の事業について、今回は市長・副市長の二次査定が行われました。

同日、第3回東部地区人事会議がありました。東部地区全体の人事の進捗状況等の確認、協議を行

いました。

10日、定例校長・園長会がありました。これからの学校を意識して、さらに情報化、国際化、多様化への対応や推進をお願いしました。また、学校における各種活動の質を高めること、子供にとって何が必要かの視点を持つこと、スクラップ&ビルド、服務規律の確保についてお話ししました。

同日、桐生市医師会新年会にお招きいただきました。会員の皆さんと歯科医師会新年会と同様の来賓の方々が参集しました。

12日、定例教頭・副園長会がありました。校長会と同様の内容をお伝えしました。

同日、教職員組合より要望書が提出され、受理しました。年度末人事に対する要望書でした。

15日、マイトリー学園役員新年会にお招きいただき出席しました。市内私立幼稚園2園のうちの1園です。普段聞けないようなお話をたくさん聞かせていただきました。

16日、両毛六市教育長会議がありました。特に話題となったのは、部活動の地域移行についてです。桐生市、太田市、館林市、足利市、佐野市、みどり市の現状について情報交換しましたが、どの市町村にも同じ課題があると感じました。

17日、みどり市立学校適正規模・適正配置検討委員会第3回委員会がありました。基本的な考え方について各委員から様々な御意見をいただきました。

私からは以上です。教育長報告について、何かございますか。

〔少し間あり〕

○教育長 よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○教育長 御質疑もないようですから、以上で質疑を打ち切り、日程第3、教育長報告は以上で終了いたします。



◎日程第4 報告第19号 教育長の専決に関する報告（会計年度任用職員の任用）について

○教育長 続きまして、日程第4、報告第19号、教育長の専決に関する報告（会計年度任用職員の任用）についてを議題といたします。

議案書の朗読を事務局からお願いいたします。

〔議案書 朗読〕

○教育長 事務局の朗読が終わりましたので、教育総務課長より内容説明をお願いいたします。

〔教育総務課長 内容説明〕

○教育長 ありがとうございました。ただいまの説明に対し、何か御質疑があればお願いいたします。

○委員 番号2番、3番については新規の方ですか。

○学校教育課長 新規です。

○委員 2番の方は1月1日から任用開始で、3番の方は1月15日から任用開始となっていますが、どういう違いがあるのですか。

○教育総務課長 月の初めから可能であれば初日任用となりますが、月の途中で採用が決まった場合は途中からの任用となります。

○委員 わかりました。

〔少し間あり〕

○教育長 よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○教育長 御質疑もないようですから、以上で質疑を打ち切り、日程第４、報告第１９号、教育長の専決に関する報告（会計年度任用職員の任用）については以上で終了いたします。

◎日程第５ 議案第４１号 議会の議決を経るべき議案の原案について（令和５年度 教育費一般会計補正予算（補正第５号）、富弘美術館事業特別会計補正予算（補正第３号））

○教育長 続きまして、日程第５、議案第４１号、議会の議決を経るべき議案の原案について（令和５年度 教育費一般会計補正予算（補正第５号）、富弘美術館事業特別会計補正予算（補正第３号））を議題といたします。

議案書の朗読を事務局からお願いいたします。

〔議案書 朗読〕

○教育長 事務局の朗読が終わりましたので、教育総務課長から順に内容説明をお願いいたします。

〔教育総務課長 内容説明〕

〔学校教育課長 内容説明〕

〔社会教育課長 内容説明〕

〔文化財課長 内容説明〕

〔富弘美術館事務長 内容説明〕

○教育長 ありがとうございました。ただいまの説明に対し、何か御質疑があればお願いいたします。

○委員 教育総務課の歳出、奨学金貸与事業について、予算の約６割の貸付となっていますが、今年度の貸与状況はどのような感じでしょうか。

○教育総務課長 今年度は新規貸与者１名、継続貸与者１２名、合計１３名に貸与しています。令和５年度当初予算は貸与者２５名の見込みで計上していましたが、新規申請者が見込みよりも少なく、実際には貸与者は１３名でした。

○委員 奨学金申請者について、最近の傾向を教えてください。

○教育総務課長 日本学生支援機構の新しい就学支援制度が始まり、住民税非課税世帯の場合は給付型奨学金の支給が受けられるようになりました。また、日本学生支援機構の貸与型給付金はみどり市よりも貸与金額が大きいので、こちらを希望する方が多く、みどり市の奨学金貸与希望者は年々減少している状況です。

○委員 周辺の仕組みが変わってきた影響を受けているのですね。今後、みどり市の奨学金もより多

くの方に利用してもらえるとよいと思います。

〔少し間あり〕

○教育長 ほかにいかがでしょうか。

○委員 学校教育課の歳入、施設等利用給付国庫交付金の補正理由に「年間を通して支給対象となる園児数が増加したため」とありますが、どの園の園児数が増加したか教えてください。

○学校教育課長 該当となる私立幼稚園が3園あります。田部井幼稚園、阿左美幼稚園、大間々南幼稚園ですが、そのうち大間々南幼稚園の園児数が増加しました。

○委員 わかりました。もう一つ、文化財課の歳出、岩宿博物館体験学習事業の補正理由に「職員等に対応したことにより」とありますが、今後も職員で対応するのでしょうか。どのように考えているか教えてください。

○文化財課長 今年度は、人数制限、方法を変えたことにより、参加者が見込みより減少し、必要なスタッフの人数が変更となりました。また、新人の正規職員が2名ふえたため、職員のみで対応することとし、外部に委託しませんでした。来年度以降は、事業をふやしていく予定であり、参加者もふえることから、スタッフは外部委託する予定です。

○委員 わかりました。

○教育長 ほかにいかがでしょうか。

○委員 社会教育課の歳入、教育費国庫補助金の補正理由に「不採択決定を受けたため」とありますが、金額が少なければ採択されたのでしょうか。

○社会教育課長 不採択となった理由は金額ではありません。事業の妥当性、有効性、効率性、創造性、持続性を評価して点数化し、合計点が基準に満たしているかで判断されたものです。

○委員 わかりました。

○委員 3ページの社会教育課の歳出にある「富弘美術館事業特別会計繰出金」と6ページの富弘美術館にある「富弘美術館事業特別会計繰出金」は同じものでしょうか。

○教育総務課長 重複しています。本来は富弘美術館のところだけに記載するもので、社会教育課には記載する必要がないものです。

○委員 わかりました。

○教育長 よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

○教育長 御質疑もないようですから、以上で質疑を打ち切り、お諮りいたします。日程第5、議案第41号、議会の議決を経るべき議案の原案について（令和5年度 教育費一般会計補正予算（補正第5号）、富弘美術館事業特別会計補正予算（補正第3号））、本案を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

賛成委員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○教育長 挙手全員ですので、本案は原案のとおり決定することといたします。

◎日程第6 議案第42号 令和5年度みどり市児童・生徒就学援助費の支給認定に関し議決を求めることについて

○教育長 続きまして、日程第6、議案第42号、令和5年度みどり市児童・生徒就学援助費の支給認定に関し議決を求めることについてを議題といたします。

これについては、非公開（秘密会議）といたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○教育長 御異議なしの声がありましたので、日程第6、議案第42号については、非公開（秘密会議）として取り扱います。傍聴人及び担当課以外の課長は退室をお願いいたします。

〔担当課以外 退室〕

審 議 〔非公開により未記載〕

〔担当課以外 入室〕

◎日程の追加

○教育長 お諮りいたします。議案第43号、令和5年度みどり市教育委員会表彰の受賞者に関し議決を求めることについて、この際、これを日程に追加し、議題といたしたいと思います。

これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○教育長 御異議なしと認め、議案第43号、令和5年度みどり市教育委員会表彰の受賞者に関し議決を求めることについてを日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

◎追加日程第1 議案第43号 令和5年度みどり市教育委員会表彰の受賞者に関し議決を求めることについて

○教育長 追加日程第1、議案第43号、令和5年度みどり市教育委員会表彰の受賞者に関し議決を求めることについてを議題といたします。

議案書の朗読を事務局からお願いいたします。

〔議案書 朗読〕

○教育長 事務局の朗読が終わりましたので、教育総務課長より内容説明をお願いいたします。

〔教育総務課長 内容説明〕

○教育長 ありがとうございました。ただいまの説明に対し、何か御質疑があればお願いいたします。

○委員 私も子ども食堂を運営しております。桐生・みどり両市などで子ども食堂を運営する各団体

の連携を図るため、「子ども食堂ネットワーク」が新設されましたが、山同さんがその初代代表になりました。私は山同さんにお会いするといつも元気もらっています。文部科学大臣表彰ということで大変おめでたいことですが、御本人にお祝いを言ってもよいでしょうか。

○教育総務課長 12月20日付けで決定通知が出ているのでよろしいと思います。

〔少し間あり〕

○教育長 ほかに御質疑ございませんか。

〔「はい」の声あり〕

○教育長 御質疑もないようですから、以上で質疑を打ち切り、お諮りいたします。追加日程第1、議案第43号、令和5年度みどり市教育委員会表彰の受賞者に関し議決を求めることについて、本案を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

賛成委員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○教育長 挙手全員ですので、本案は原案のとおり決定することといたします。

◎閉 会

○教育長 以上で、本日の議事は全て終了いたしました。これをもって、教育委員会議を閉会といたします。大変お疲れさまでした。

午後4時39分開会

教育委員会会議規則第16条第2項の規定によりここに署名する。

教育委員会教育長 保 志 守

教育委員会教育委員 小 屋 佳 枝